

# 環境調査結果のお知らせ

平成21年5月22日  
中央漁業指導所・水産試験場

平成21年5月22日午前10時30分に浦戸湾（高知市横浜・県漁協高知市支所前岸壁）で環境調査をしました。観測の結果は次のとおりでした。

## 溶存酸素

溶存酸素濃度は5.7～9.9mg/lでした。

植物プランクトンの光合成のため、表層から2m層まで酸素濃度が高くなっています。

## 水 温

水温は21.2～23.2℃でした。前回調査（4月24日）より1.8～4.7℃上がっています。

## 塩 分

塩分は19.19～32.56で、表層塩分が前夜の降雨のため低くなっています。

## プランクトン

優占種はキートセロス類を中心とする珪藻類で、プロロセントラム・デンタータムと同・トリエスティナムも出現しています。これらの種類は基本的に無害種です。

今回の調査では、特に有害な種類のプランクトンは確認されませんでした。

強い日射や降雨の影響で赤潮が発生しやすい時期です。

海面の着色と蓄養中の魚類などの様子の変化には注意してください。

5月22日の観測結果（高知市横浜 水深2.5m 透明度2.0m）

水温：℃

塩分：ppt

溶存酸素：mg/L

	今回観測結果				前回（2009.04.24）の結果		
	水温	塩分	溶存酸素	優占プランクトン	水温	塩分	溶存酸素
0 m	23.2	19.19	9.9	キートセロス類	18.5	16.41	12.2
2 m	21.6	30.64	9.5	キートセロス類	18.4	32.14	7.2
B-0.1m	21.2	32.56	5.7	キートセロス類	19.4	32.33	5.9